



共立女子大学 学生による企画展示

入場無料

武家美

男と女の装い

平成 24/12/10 (月)ー平成 25/1/17 (木) 9:30-17:30

休館日：日曜・祝祭日、12/28 (金)ー1/5 (土)・1/15 (火)

共立女子大学 神田一ツ橋キャンパス 本館一階展示室

東京都千代田区一ツ橋2-2-1 03-3237-2435

東京メトロ半蔵門線・都営地下鉄三田線・都営地下鉄新宿線「神保町」駅下車 A8 出口から徒歩1分

東京メトロ東西線「竹橋」駅下車 1b 出口から徒歩3分

武家の美 男と女の装い

中世以降、政治的な力を持ち身分を確立した武家は、戦国の世を経て、安定した社会を形成していきました。江戸時代の武家男性は、公の場では儀礼を重んじながらも中世よりも比較的形式的、簡略化した衣服を身に着けます。そこには、武士としての威厳を保ちながらも洗練された独自のセンスが求められました。一方、身分に恵まれた武家女性においては、日常の中で美しさに囲まれた優雅な生活を送ることができ、身に着ける衣服は刺繍による華やかな文様のものが多く、流行も生まれました。今回の展示では、江戸時代中期から後期の服飾品を中心として、武家独自のファッションをご覧ください。



紺麻地輪重模様袴 江戸時代・19世紀



浅黄縮緬地秋冬風景模様小袖 江戸時代・19世紀

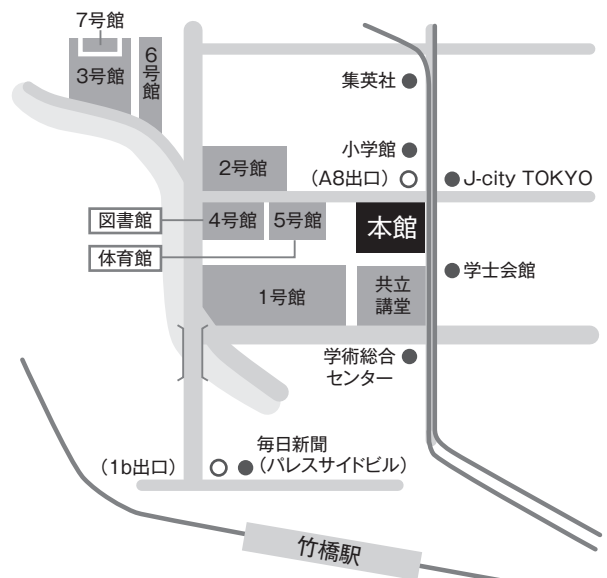
交通

東京メトロ半蔵門線・都営地下鉄三田線・
都営地下鉄新宿線

「神保町」駅下車 A8 出口から徒歩 1 分

東京メトロ東西線

「竹橋」駅下車 1b 出口から徒歩 3 分



(表・右) 紅縷子地花束空目模様打掛 江戸時代・19世紀

(表・左) 鶯色系威大鎧 江戸時代・19世紀